

映画史に燦然と輝き続ける名作が、
今ここによみがえる！



ローマの休日

大スクリーンでの全編上映 × フルオーケストラによる生演奏

ローマ・イタリア管弦楽団

ROMAN
HOLIDAY

銀幕の妖精オードリーの愛らしい笑顔とともに、
懐かしいひとときを—

ローマ・イタリア管弦楽団の生演奏が、大スクリーンに映るオードリーに命を吹き込む！

懐かしくも贅沢な時間をお贈りします。



2022年 12月2日[金] ①13:00 開演 (12:15開場)
②19:00 開演 (18:15開場)

愛知県芸術劇場大ホール

S席 ¥8,000 A席 ¥6,000 (税込) ※未就学児入場不可

【チケット取扱い】

■チケットぴあ (Pコード:223-399) <https://t.pia.jp/>

■e+ (イープラス) <https://eplus.jp/>

■愛知芸術文化センタープレイガイド 052-972-0430

■ローソンチケット (Lコード:41722) <https://l-tike.com/>

■名鉄ホールチケットセンター <https://www.e-meitetsu.com/mds/hall/> 052-561-7755

■セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート店頭

【一般発売日】2022年9月30日(金) 11:00~

主催: CHUKYO TV

公演に関する
お問い合わせ

中京テレビクエーション ☎052-588-4477 (平日11:00~17:00) <https://cte.jp/roma2022/>

▶新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について: 中京テレビクエーション公演詳細ページ(<https://cte.jp/roma2022/>)をご確認ください。



ローマの休日

大スクリーンでの全編上映×フルオーケストラによる生演奏

日本語字幕付き(約2時間15分)

ローマ・イタリア管弦楽団



映画史に燦然と輝き続ける名作に、ローマ・イタリア管弦楽団の奏でる演奏が命を吹き込む! 銀幕の妖精オードリーの愛らしい笑顔とともに懐かしいひとときを。

当時新人であったオードリー・ヘップバーンをアカデミー賞最優秀主演女優賞に導いた名作として知られる本作。音楽はフランスの作曲家で映画音楽の大家として知られるジョルジュ・オーリックが手掛けています。見るものの感性を刺激するオーリックのめくるめくる音の世界と、オードリーがスクリーンに輝く名映画を、ローマゆかりのオーケストラの生演奏でお楽しみください。

指揮者/

ニコラ・マラスコ

Nicola Marasco

イタリア生まれ。U.ジョルダノー音楽院にてピアノと指揮学、電子音楽を専攻。その後、ペスカラ音楽院に進学。オーケストラ指揮を学び、P.ベルージャやJ.パヌラ、リッカルド・ムーティらに師事している。2004年、スポレート劇場の奨学金プログラムを勝ち取り、2005年には、ジュゼッペ・バターネ指揮コンクールにて優勝、2007年にはボローニャ劇場の奨学金を授与される。若くして指揮者としてのキャリアを順調に歩み、これまでにフェニーチェ・フィルハーモニック・オーケストラやイタリアン・フィルハーモニック・オーケストラ、ペスカラ・シンフォニー・オーケストラなど、数多くのオーケストラとの共演を果たしている。



コンサートマスター/ヴァイオリン

アントニオ・ペッレグリーノ

Antonio Pellegrino

イタリアの音楽一家に生まれ、幼少期より父親にヴァイオリンを習う。使用楽器は1700年代の製造。現在はコンパボッソ音楽院にて教鞭をとる傍ら、ヴァイオリニストとしてRAIシンフォニー・オーケストラやローマ歌劇場、パリー歌劇場(ペトゥルツェリ)にて演奏をしている。1990年にローマ・イタリア管弦楽団を設立。1997年からはローマ歌劇場に第二ヴァイオリンとして所属契約し、一時期はコンサートマスターも務めた。若き音楽家の育成に熱心で、1999年から、F.フェナローリ音楽院やアブルツォ・ユース・オーケストラにて演奏法を教えている。



ローマ・イタリア管弦楽団

Orchestra di Roma Italia

1990年設立。管弦楽団としての活動の傍ら、アンサンブルや室内管弦楽団としての公演も行い、スペインやフランス、オランダ、アメリカ、日本など各国にてツアー公演を行っている。クラシックだけでなく、特にイタリア映画のミュージックシーンにおいて定評があり、様々なサウンドトラックのレコーディングに呼ばれている。特にエンニオ・モリコーネとゆかりが深く、モリコーネ作曲映画作品のレコーディングを数多く手掛けた。また、ロベルト・ベニーニ監督、ニコラ・ピオヴァーニが音楽を担当したアカデミー受賞作品“ライフ・イズ・ビューティフル”や、マイケル・ラドフォード監督の“イル・ポスティーノ”のサウンドトラックを収録している。これまでの日本公演では、鈴木雅之、森山良子など日本を代表する歌手や、大河ドラマ作曲家の吉俣良などとも共演し、各地好評を博した。現代音楽へのその高い順応性と技術から、ポップミュージックからクラシック、ジャズに至るまでの幅広いジャンルにおいてイタリアを代表するオーケストラのひとつとして活躍中。



ご注意とお願い

チケットをお求めの際はあらかじめ下記の事項をご了承くださいますようお願い致します。

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

※会場内における飲食、喫煙はご遠慮ください。※写真撮影、録音、録画はご遠慮ください。※開演後のご入場は制限させていただく場合がございます。